

## 【 会員投稿 】

今こそ日本モデルの確立を

鳥取市 高橋正晨

日本の現状を心配してこの文章を書きます。日本は本当に将来、独立国になれるでしょうか？ 現下のアメリカの日本に対する姿勢、官僚のこれに対する対応、政府の決定を見ると心配でなりません。恐らく永遠に無理なようにも思われます。

確かに地政学的な分析をするとロシア、中国、北朝鮮に、また太平洋戦争などの恨みを持っている東南アジア諸国に囲まれており、容易ならざる情勢にあります。戦後、ODAなどにより友好関係を築こうと努力してきたのですが現状は尻すぼみの状況で、過去の不満が噴出してきております。

東南アジアは中国、インド、シンガポールなどの現在経済が沸騰している新興国や、タイ、ミャンマーなど将来が期待される国々が順々に台頭してきております。

この中で、日本はどう対処していけばいいのか、アメリカへの対処とともによくよく考えなければならぬ時期に来ております。

今後は輸出一辺倒の政策のみでいいとは思えなくなりましたし、内需の拡大も問題です。また、人口減少の中で、経済成長一辺倒の期待が本当に正しいことなのかも問題でしょう。

今思うことは、新しい日本モデルの確立が必要な時期になって来だのではないのでしょうか。アメリカモデルは一国主義の勝手が多すぎて弊害が大きいので、助け合いの精神のあるヨーロッパモデルを参考にして、東南アジア新興国と共存できる日本モデルを確立しなければならないのではないのでしょうか。

このことは今必要なのですが、現在の政治家、官僚、政府には期待できそうにもありません。残念ながら、若い人たちに期待するしかないのではないのでしょうか？ 世界の現状と現下の日本の現状を正視できる人が政治家、官僚、政府にいないのではないのでしょうか？ 政治家、官僚、政府の人達が既得権に保護され、現状の正視が出来ていないのですから。

今度の選挙に投票する人がいないという現象になる可能性があります。何故なら、永年自民党がやって来たことが否定されて民主党に政権交代したが、民主党がマニフェストにない消費税の増税を決めたことで民主党への支持が減って、どこに投票していいのか困っている人が多くなっているからであります。

イデオロギーではなくて、脱原発や基地やオスプレイ配備、消費税の増税、経済成長戦略、TPP加入、領土、雇用崩壊、最低賃金などの経済弱者への経済政策等々もっと高い次元で考える必要があると思われるからです。

日本は今後どの方向に向かうのでしょうか。アメリカの属国のままで行くのか、新しい日本モデルを確立して少しでも日本らしく改革して行くのか、日本は戦後の古くて新しい問題に改めて直面していると思います。

## 【養生訓】 江戸時代の「食のはなし」(7) ほあけぼちいあの「つれづれのまま」

## ☆☆ 暖かなものを飲食せよ ☆☆

四時老幼ともに、あたたかなる物くらふべし。殊に夏月は伏院内(ふくいんうち)にあり。わかく盛なる人も、あたたかなる物くらふべし。生冷を食すべからず。滞(とどこおり)やすく泄瀉しやすし。冷水多く飲むべからず。

## ☆☆ 冷飲・冷食を避けよ ☆☆

夏月、瓜果・生葉(を)多く食ひ、冷麵(れいめん)をしぼしば食し、冷水を多く飲めば、秋必(ず)雍痢(ぎゃくり)を病む。凡(そ)病は故なくしてはおこらず。かねてつつしむべし。